



経済支援制度について

年間スケジュール	・ P1
1 日本学生支援機構奨学金	・ P2
2 民間・地方公共団体奨学金	・ P4
3 首都大学東京博士後期課程研究奨励奨学金	・ P12
4 首都大学東京大学院生支援奨学金	・ P13
5 授業料減免・分納制度	・ P14
6 学生寮	・ P16



経済支援(奨学金・授業料減免)年間実施スケジュール

～申請受付期間を過ぎたものは一切受け付けません。詳細は個別の申請要項で確認してください～

項目	対象	前年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	特記事項	
		2月	3月												
奨学金	日本学生支援機構奨学金【定期採用】(貸与)	学部生		申請要項配布開始	申請			結果揭示・初回振込	返還誓約書配付				返還誓約書提出期限	継続願手続き	★家計の急変があった場合は、緊急採用・応急採用もあります。 ★入学前に申請する予約採用については、学部入学は高校で大学院入学は各研究科の教務係で募集します。
		大学院生			申請										
	民間・地方公共団体奨学金【学内選考あり】(貸与・給付)	学部生	申請要項配布開始		申請	学内選考結果揭示	申請	学内選考結果揭示	申請	学内選考結果揭示					★ほとんどの奨学金団体は4, 5月が申請期限です。
	民間・地方公共団体奨学金【学内選考なし】(貸与・給付)	学部生			募集があり次第、学生課のHP及び掲示板に掲載します。 大学を通して申請する奨学金は学生課へ、 個人応募の奨学金は直接奨学金団体へ、期限までに申請してください。										★申請書等は学生課窓口カウンターのケースにあります。
	大学院生														
本学独自の奨学金	首都大学東京 博士後期課程 研究奨励奨学金(給付)	※博士後期課程													※博士後期課程入学年度が採用年度となる日本学術振興会特別研究員DC1へ申請し、採用されなかった者
	首都大学東京 大学院生支援奨学金(給付)	大学院生													各研究科にて選考します。 募集時期、申請方法、選考基準等については、 各研究科事務室へお問い合わせください。
授業料減免・分納	前期	学部生	申請要項配布開始		申請										★前期・後期の各期に申請が必要です。 (震災に伴う授業料減免を除く)
	後期	学部生												申請	★合理的理由がなく奨学金等を利用しない者は対象となりません。
学生寮	学部生													申請要項配布	★入寮状況によっては、募集しないことがあります。
大学院生														申請	

1 日本学生支援機構奨学金

種類	① 第一種（無利子）…卒業後の返還にあたって貸与総額に利子がつかない。 ② 第二種（有利子）…卒業後の返還にあたって貸与総額に年利3%を上限とした利子がつく。 ③ 入学時特別増額：新入生（編入学者含む）が入学時に一時金として一括貸与をうけるもの。 第二種扱い（有利子）。申請には要件があるので確認すること。		
選考	学力基準・家計基準により選考。第一種のほうが、第二種よりも基準が高い。		
貸与月額		第一種 ^{注1}	第二種
	学部生	自宅通学 30,000円または45,000円 自宅外通学 30,000円または51,000円	30,000円、50,000円、80,000円、100,000円、120,000円から選択
	大学院生	博士前期 50,000円または88,000円 博士後期 80,000円または122,000円	50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円から選択

注1 平成30年度入学者より学部生の自宅通学に20,000円、自宅外通学に20,000円・40,000円の選択肢が増設されました。詳細は、日本学生支援機構の冊子「奨学金を希望する皆さんへ」を参照してください。

採用について

■ 予約採用（進学前の申込：新入生のみ）

新入生で、高校在学中に日本学生支援機構奨学金の採用候補者として決定している方は、進学後、以下の手続きが必要です（4月以降に改めて奨学金の申し込み申請をする必要はありません）。

- ① 入学前ガイダンス（3月末～4月初旬、詳細は入学手続案内を参照してください）で、高校在学中に受け取った「奨学金採用候補者決定通知（進学先提出用）」を提出してください。通知と引き換えにインターネット入力用IDとパスワードを配付します。
- ② 指定期限までに日本学生支援機構スカラネット用ホームページからインターネット入力（進学届提出）をしてください。

書類提出、インターネット入力は必ず期限を守って完了させてください。期限を過ぎてしまうと、奨学金貸与を受けられなくなります。

※ 大学院生については、手続きが異なります。各研究科の教務係で確認してください。

■ 定期採用（進学後の申込：新入生・2年生以上）

新規奨学金申請受付は、学部生は4月下旬、大学院生は4月上旬です。

所定の申請日時以外は受け付けません。どうしても申請日に申請できないという方は、必ず事前に学生課②番窓口又は各所属キャンパスの教務係へ申し出てください。申請締切日を過ぎての申請は受け付けません。

※ 留年中、休学中は申請ができません。

■ 緊急採用・応急採用

家計支持者の失職、破産、事故、病気、死亡等または火災、風水害等の災害等により家計が急変し、緊急に奨学金の必要が生じた場合には、随時、申し込みをすることができます。

学生課②番窓口又は各所属キャンパスの教務係へ相談してください。

※ 最新の情報は、学生課 HP (<http://www.gs.tmu.ac.jp/gakuseika/index.htm>) を参照してください。

○ 返還誓約書の提出

返還誓約書は、初回振込みの1カ月後に説明会を開催し、そこで配付します。学生課や各キャンパスの掲示板、学生課HPで日程をお知らせしますので、定期的に確認してください。

※ 返還誓約書が期限までに提出されない場合は、振込済の奨学金を全額返戻した上で採用取消となります。

○ 奨学金継続願の入力

奨学金を受けている学生は、年1回、日本学生支援機構に「奨学金継続願」を提出しなければなりません。手続きはインターネットで各自行います。12月下旬から1月初旬に説明会を開催し、そこで関係書類を配付します。学生課や各キャンパスの掲示板、学生課HPで日程をお知らせしますので、定期的に確認してください。

※ 「奨学金継続願」が期限までに提出されない場合は奨学生としての資格が廃止されます。



2 民間・地方公共団体奨学金

日本学生支援機構以外にも民間団体や地方公共団体による奨学金があります。貸与型（無利子・卒業後返還が必要）、給付型（返還の必要なし）、条件、申請期間等さまざまです。各自で確認し、申し込みを行ってください。

募集・掲示

多くの奨学団体は毎年4月、5月に新規募集を行います。各奨学団体から募集要項が届き次第、学生課掲示板及び学生課HPにて周知します。募集の有無、条件、金額等は毎年度変わります。前年度の実績通りに募集があるとは限りません。

申請方法

① 大学推薦奨学金（学内選考あり）

募集実績→ P6

大学からの推薦が必要な奨学金です。奨学団体により大学からの推薦人数が決められています。

奨学金の応募に先立ち学内選考を実施します。学内選考の申請は募集のある月に受け付けていますが、ほとんどの奨学団体の学内選考申請期限は平成30年4月6日（金）です。

応募を希望する学生は、学生課及び各キャンパス教務係で配布する『平成30年度 大学推薦奨学金について』で詳細を確認後、学内選考申請期限までに必要書類を学生課③窓口及び各キャンパス教務係へ提出してください。郵送による申請は受け付けません。

◆学内選考申請期限について

	学内選考申請期限	学内選考結果掲示
第1回	平成30年4月 6日（金）	4月下旬
第2回	平成30年5月 9日（水）	5月下旬
第3回	平成30年6月 8日（金）	6月下旬

※ 第4回目以降は募集があった場合に限り、学生課及び各キャンパス教務係にて周知します。

※ 学内選考を通過しても、奨学団体の審査で不採用となる場合があります。

② 大学を通して申請する団体（書類の取りまとめのみ・学内選考なし）

募集実績→ P8

応募書類の取りまとめのみ大学で行います。提出書類をよく確認し、学内の締切日までに学生課へ提出してください。大学からの推薦書が必要な学生は、奨学団体への全ての提出書類を用意の上、学内の締切日の10日前までに学生課へ依頼してください。推薦書発行までに1週間程かかります。全ての学生に推薦書が発行されるとは限りません。

③ 直接応募の団体（個人応募）

募集実績→ P10

募集要項が大学に届き次第周知します。応募方法・提出書類について各自で確認し、直接奨学団体へ応募してください。大学からの推薦書が必要な場合、発行までに1週間程かかります。全ての学生に推薦書が発行されるとは限りません。

他の奨学金との併用

奨学団体の中には、日本学生支援機構やその他の奨学団体との併用（複数の奨学団体から貸与または給付を受けること）を認めていない場合があります。申請する際に条件をよく確認してください。

在籍等の確認

毎年、各奨学団体から大学に、奨学生の在籍確認や成績および進級（卒業）可否の報告依頼があります。奨学生本人にも学業成績表や生活状況報告書（作文等）の提出を求める場合があります。

在学中は学業に励み、健康に留意し、奨学生としてふさわしい生活を送ることが大切です。

奨学生の集い等への参加

奨学団体によっては、「奨学生の集い」など、奨学団体主催の集まりがあります。奨学生として出席することが原則です。採用が決定した学生は、必ず出席をしてください。

卒業後の返還

貸与型奨学金は卒業後に返還する必要があります。特に日本学生支援機構奨学金と併用する場合は月々の返済金額を考慮し、きちんとした返済計画を立ててください。

◎◎◎ 民間・地方公共団体奨学金 平成 29 年度実績 ◎◎◎

※ 募集については年度により異なりますので、詳細は学生課掲示板、学生課 HP でご確認ください。

① 大学推薦奨学金（学内選考あり）

奨学団体名	応募対象	その他条件等	推薦者数	給付 貸与	月 額	併用	募集 時期
吉田育英会 〈ドクター21〉 予約採用	博士前期課程在学中で、 博士後期課程進学希望者 （自然科学系分野専攻）	学術研究レベルの高い者。 博士課程の目的を達成できる者。 担当指導教官の推薦書が必要。	1	給付	20万円 別途学校納付金有	不可	3月
吉田育英会 〈マスター21〉 予約採用	大学4年在学中で、博士 前期課程進学希望者 （自然科学系分野専攻）	学業成績優秀。大学院進学の目的 意識を明確に持つ者。	1	給付	8万円 別途学校納付金有	不可	4月
JT国内奨学金	学部：1年 日本人学生 入学年度の4月現在、20 歳未満の者。	学費の支弁が困難で、学業・人物 ともに優秀な学生。	1	給付	月額：5～12万円 入学金：30万円 授業料：54万円	不可	4月
磯野育英奨学会	学部：1年	成績優秀。学資支弁困難者。東京 都内の大学に在学する者。 確実な身元保証人のある者。	1	給付	2万円	原則 不可	4月
岩井久雄記念 東京奨学育英基金	学部：3年 博士前期：1年 博士後期：1年 （理工学系）	人物・学業ともに優秀かつ健康。 学資支弁困難者。 日本国籍を有する者。	学 部：2 大学院：4	給付	学 部：10万円 大学院：12万円	原則 不可	4月
上田記念財団	学部：3年 博士前期：1年 （土木系・建築系）	人物・学業ともに優秀かつ健康な 者。社会資本の維持管理・補修補 強に興味のある者。	1	給付	3万円	可	4月
オーディオテクニカ 奨学会	学部：2、3、4年 博士前期：1、2年 （理工学系）	人物、学業ともに優秀かつ健康。 学資支弁困難者。東京都内在学。 年2回奨学生への会出席のこと。	1	給付	2万円	可	4月
春秋育英会	全学部	学業優秀。身体健康な者。 学資支弁困難者。修了時年齢は 26歳を超えないものとする。	1	給付 貸与 併用	給付：2万円 貸与：1万円	可	4月
新日本奨学会	学部：3、4年	社会福祉士及び精神保健福祉士 の資格取得を目指し、指定科目を 履修している者。	2	給付	年額30万円	可	4月
玉野教育基金	学部：1年	学資支弁困難者。 健康かつ、成績優秀者。 年1回開催される「奨学生の集 い」に出席できる者。	2	給付	3万円	可	4月
中村積善会 （給費併用型貸与）	全学部 博士前期 博士後期	支給月額8万円（内3万円は返 済不要。5万円は無利息貸費） 優秀な資質を有し、品行方正で、 かつ学資支弁困難者。	1	給付 貸与 併用	給付：3万円 貸与：5万円	不可	4月
中村積善会	全学部 博士前期 博士後期	学業優秀。品行方正。 学資支弁困難者。	1	給付	3万円	不可	4月
日揮・実吉奨学会	全学部 博士前期 博士後期 （理工学系）	日本人（日本国籍であること）。 年齢30歳未満。人物・学力とも に優秀、かつ健康であること。経 済的に奨学金給付が必要な者。	6	給付	年額30万円	可	4月
日新製糖 奨学育英基金	学部：3、4年 （理工学系）	学業優秀、品行方正で、かつ学資 支弁困難者。東京都在住者。	1	給付	3万円	可	4月
安藤記念奨学金 （小田急財団）	学部：1年	学業優秀、品行方正。家族の年間 収入合計が750万円以下。	1	給付	2万円	可	4月

【平成 29 年度実績】

① 大学推薦奨学金（学内選考あり）

奨学団体名	応募対象	その他条件等	推薦者数	給付 貸与	月 額	併用	募集 時期
三輪正人育英会	学部：1年 博士前期：1年 （理工学系）	日本国籍を有する者。 学資支弁困難者。	学 部：2 大学院：2	給付	3万円	可	4月
関育英奨学会	学部：2年	人物・学業とも優秀かつ健康。学 資支弁困難者。課題作文あり。	1	貸与	3万円	可	4月
日鉄鉱業奨学会	学部：3年生 博士前期：1年 （理工学系）	鉱物資源の探鉱、地学及び物理探 査、機械、電気、土木及び化学に 関する学部、大学院専攻。	4	給付	2.5万円	原則 不可	4月
日鉄鉱業奨学会 （貸与）	全学部	学業優秀。品行方正。健康であり 学資支弁困難者。	2	貸与	1.5万円又は3万円 入学準備金：6万円 （貸与希望の新入 学者）	可	4月
野崎わかば会	システムデザイン学部： 3年生	成績優秀かつ人物に優れ、学資支 弁困難者。	1	給付	3万円	可	4月
フジシールパッケー ジング教育振興財団	学部：3年 博士前期：1年 （応用化学、機械工学、 電気電子工学、高分子工 学等の工学系及びデザイ ン関係）	向上心に富み、学業優秀、かつ品 行方正な者。パッケージに興味関 心がある者。チャレンジ精神が旺 盛で国際感覚をもつ者。レポート または制作品提出。	学 部：1 大学院：1	給付	学 部：5万円 大学院：6万円	原則 不可	4月
平山教育財団	学部：1年	東京に居住する東京都民である こと。学業、品性に優れ、健康で あること。経済的な理由で修学が 困難な者。	1～2	給付	1万円	可	4月
川村育英会	学部：2年 博士前期：1年 （理工学系）	学業優秀。身体健康な者。 学資支弁困難者。	学 部：1 大学院：1	給付	学 部：3万円 大学院：6万円	可	5月
信濃育英会	学部：2、3、4年 学生グループ（団体）	ボランティア活動等を通じて明 るい社会に貢献している者。	学 部：1 団 体：1	給付	年額 学 部：10万円 団 体：30万円	可	6月
大学女性協会 （一般奨学生）	博士前期：2年 博士後期：2、3年	人物、学業ともに優秀な女子学 生。経済的理由は一切問わない。	1	給付	年額：20万円	可	6月
大学女性協会 （社会福祉奨学生）	学部：2、3、4年 博士前期：2年 博士後期：2、3年	身体に障害があり、人物・学業と もに優秀な女子学生。経済的理由 は一切問わない。身体障害者手帳 の交付を受けている者。	1	給付	年額 学 部：10万円 大学院：20万円	可	6月
種とまと財団	学部：3年 学部：4年 （理工学系）	日本国籍を有し、学部3年生と して在学し4年生へ進学が見込 まれる者。または学部4年生と して在学し修士課程への進学が 決定している者。 経済的な理由により学費の支弁 が困難であること。学業優秀、健 康、品行方正であること。	1	給付	学 部：5万円 大学院：8万円	原則 不可	7月
エフテック奨学財団	学部：2、3、4年 博士前期：1年 博士後期：1年	学習意欲が高い優れた学生であ り、将来社会に貢献できる有用な 活動を目指し、奨学金を自身の将 来の成長のため有用に活用でき る者。	1	給付	3万円	可	2月

【平成29年度実績】

② 大学を通して申請する団体（学内選考なし）

奨学団体名	応募対象	その他条件等	採用人数	給付 貸与	月 額	併用	募集 時期
鷹野学術振興財団	学部：1、2、3年 博士前期：1年	科学技術関係を専攻し、卒業後は「製造業」への就職を希望している学業優秀かつ品行方正な者。外国人の場合は、日本語の読み書きに習熟していること。	若干名	給付	5万円	原則 不可	3月
日本通運育英会	学部：1、2年	学術優秀、品行方正、身体強健な者。経済的理由により修学が困難な者。	66名	貸与	自宅通学：1.5万円 自宅外：2万円	可	3月
宮崎県育英資金	全学部	家計支持者が宮崎県内に居住していること。 向学心に富み優れた素質を有しながら、経済的理由により修学が困難であること。	-	貸与	2.5～5万円	不可	3月
守谷育英会	全学部 博士前期 博士後期	学業・人物ともに優秀で、学資の支弁が困難な者。指導教官または主任教授の推薦書が必要。	約70名	給付	10万円	可	4月
味の素奨学会	学部：3、4年 博士前期 博士後期 （理系全般の学科）	化学をはじめとする理系全般の学科を専攻する者。 成績抜群にして身体強健、志操堅固な者。	15名	貸与	学部：3～3.5万円 院：4～4.5万円	可	4月
あしなが育英会	全学部 博士前期1年 博士後期1年	保護者が病気、災害（道路における交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡又はそれらが原因で著しい後遺障害を負った家庭の子女。申請時に申請者本人が25歳以上の者は対象外。	学部： 160名 大学院： 15名	貸与	学部：4～5万円 院：8万円	可	4月
川崎大学奨学生	学部：1年	保護者が川崎市に1年以上居住していること。学費の支弁が困難で、かつ学業成績が優良で性行が善良である者。	10名 程度	貸与	3.8万円	可	4月
茨城県	全学部	茨城県内に居住する者の子弟であること。 健康で人物・学業ともに優れており、学資の支弁が困難と認められる者。	80名 程度	貸与	4万円	原則 不可	4月
山口県 ひとづくり財団	全学部	保護者が山口県内に住所を有している者の子弟。 向学心に富み有能な素質を有し、経済的な理由により修学が困難と認められる者。	-	貸与	2.4万円	原則 不可	4月
福島県	全学部	本人が福島県出身であり、福島県内に所在する高等学校を卒業若しくは、大学入学資格検定に合格している者。 経済的理由により修学が困難であると認められ、同種類の資金を他から受けていないこと。	33名 程度	貸与	3.5万円	不可	4月

【平成29年度実績】

② 大学を通して申請する団体（学内選考なし）

奨学団体名	応募対象	その他条件等	採用人数	給付 貸与	月 額	併用	募集 時期
富山県	全学部	保護者等が富山県内に居住していること。経済的理由により修学が困難で、学業成績が下記の値以上であること。 学部 1 年…出身高校の全学年全履修教科平均値が 3.5 以上 学部 2 年以上…第 1 学年から申請時までの平均値が 3.5 以上	65 名	貸与	5.1 万円	原則 不可	4 月
石川県	全学部	保護者が石川県内に現に引き続き 3 年以上居住していること。勉学意欲があり、かつ、学資の支弁が困難な者。	80 名	貸与	4.4 万円	原則 不可	4 月
福井県	博士前期 博士後期	福井県内に在住する者の子弟で、経済的理由により修学が困難な者。 日本学生支援機構大学院奨学生の貸与条件である学長の推薦基準を満たしていること。	若干名	貸与	前期：8.4 万円 後期：11.7 万円	不可	5 月
岐阜県	全学部	岐阜県内に住所を有する者の子弟であること。人物、学業ともに優秀で、修学に十分耐え得る健康状態であり、経済的理由により、修学が困難な者。	-	貸与	1.6～3.2 万円	原則 不可	4 月
大学女性協会 （チャレンジ奨学生）	学部：3 年	2 年以上の就労経験のある女子学生。	1 名	給付	年額：20 万円	可	7 月
日本通運育英会	学部：1、2 年	学術優秀、品行方正でありながら、経済的理由により就学が困難な者。	66 名	貸与	1.5～2 万円	可	2 月
宮川宗好奨学会	全学部	神奈川県内に居住する大学生で、学業成績優秀、品行方正、奨学金の受給を必要とする者。	5 名程度	給付	3 万円	可	3 月
J E E S 日本語教育普及奨学金（検定）	全学部	本協会実施の日本語教育能力検定試験（検定）に合格し、日本語指導者を目指す者。	30 名程度	給付	5 万円	可 *条件 有	3 月

【平成 29 年度実績】

③ 直接応募の団体（個人応募）

奨学団体名	応募対象	その他条件等	採用人数	給付 貸与	月 額	併用	募集 時期
沖縄県国際交流 人材育成財団	全学部 博士前期 博士後期	沖縄県内に住所を有する者の子弟であること。 母子及び寡婦福祉法による修学資金の貸与を受けていない者。	学部：51 （県外者 30） 院：7	貸与	学部：4.5万円 院：7～8万円	不可	3月
常盤奨学会	全学部	いわき市、北茨城市およびその周辺地域居住者の子弟。	8名 程度	貸与	理系：3.5万円 その他：3万円	可	3月
池田育英会トラスト	学部：2、3、4年 博士前期 博士後期	愛媛県内の高校を卒業している、または保護者が愛媛県内に居住。担当（指導）教官の推薦書（指定様式）提出あり。	若干名 5名 程度	給付	1.7万円	可	3月
福井県 ものづくり人材育成	博士前期 博士後期 （理工系）	大学院終了後、県内ものづくり企業に勤務し研究開発業務に従事することを希望する者。福井県出身者が否かは問わない。県内ものづくり企業に7年間勤務した場合、全額返還免除。	15名 程度	貸与	6万円	可	3月
在日本朝鮮人教育会	全学部	国籍不問。朝鮮半島にルーツをもつ学生。向学心に燃えながらも学費に困っている者。	-	給付	1年生：1万円 2年生以上：1.5万円	不可	4月
交通遺児育英会	全学部 博士前期 博士後期	大学に在学している申込時25歳までの学生（本会の高校奨学生で奨学金を受けていた方は、29歳まで可）で、保護者等が道路における交通事故で死亡又は著しい後遺障害のため就労が不可能なため、教育費に困っている家庭の子女。	約300 名	貸与	学部：4～6万円 院：5～10万円 入学一時金貸与制度 40～80万円 （1年次1回限り）	可	4月
大田区	全学部	申込日において、大田区内に引き続き1年以上居住している保護者から扶養されていること。経済的理由により修学が困難であること。 ※直接本人が区役所へ持参。郵送は不可。	85名 程度	貸与	3.5万円	可	5月
ヨネックス スポーツ振興財団	学部：1、2、4年 博士前期 博士後期：1、2年	体育学等を専攻、又はスポーツを積極的に行う学生で、スポーツを通じて明るく豊かで活力に満ちた社会の実現に寄与し、他の範となる者（学部・学科は問わない）。青少年スポーツ振興のための指導者を目指している者。申請時に30歳未満の者。	-	給付	5万円	可	10月
野鳥財団	学部：2年生	学業に対して熱意を持って取組、社会に対する貢献意欲が高い者。	7名	給付	5万円	不可	4月
芸備協会	全学部	広島県の高等学校を卒業し、経済的理由により修学が困難であり、学習状況が良好である者。	若干名	貸与	2万円	可	2月

【平成29年度実績】

③ 直接応募の団体（個人応募）

奨学団体名	応募対象	その他条件等	採用人数	給付 貸与	月 額	併用	募集 時期
本庄国際奨学財団	博士前期 博士後期	日本国籍を持つ者で、大学院に在籍している者。または入学を予定している者。 大学院終了後、母国において仕事をする意思のある者。 国際親善や交流に理解を持ち、財団で行う行事や同窓生ネットワークに積極的に参加または協力できる者。 奨学金受給中はアルバイトは禁止。ただし TA、RA など大学や研究に関する仕事ならびに通訳、翻訳、国際交流事業など国際交流に関する一時的な仕事は除く。	3～5名	給付	15～20万円	不可	9月
人間塾	学部：2、3、4年	日本国籍を有する学部生。 30歳未満。 人間塾の設立理念及び活動方針を理解しており、人間塾主催のセミナー、研修会、講演会に参加する意思のある者。 学業・人物ともに優秀であり、経済的支弁の困難な者。 他の奨学金を受けていない者（貸与奨学金は除く）	30名	給付	10万円	原則 不可	10月
似鳥国際奨学財団	学部：2、3、4年	学業、人物ともに優秀であり、健康。国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者。	最大50名	給付	5～8万円	不可	8月
日本教育文化財団	学部：1年	日本国籍を有し、募集年度4月1日現在で、25歳以下。経済的理由により、学費の支弁が困難で、学業優秀かつ品行方正の者。	10名	給付	2万円	可	4月
ギオン芸術スポーツ振興財団	全学部 博士前期 博士後期	大学公認の運動部に在籍し、国内の大会等で優秀な成績を収めた事があり、スポーツ選手としての活動を今後も継続する意思がある者。	30名以内	給付	20万円（一括）	可	12月

【平成 29 年度実績】

上記以外の個人応募の奨学財団もあります。学生課掲示板及び学生課 HP に応募一覧を掲載します。

3 首都大学東京博士後期課程研究奨励奨学金

この奨学金は、本学大学院博士後期課程に入学する研究意欲が旺盛で優秀な学生に対し、経済的な理由で進学を断念することなく、研究に専念できる環境を提供し、研究奨励のために支給する「給付型」奨学金制度です。

制度概要

〈平成 30 年度奨学金について記載しています〉

1. 給付額

月額 15 万円（年額 180 万円）

2. 給付期間

平成 30 年度（博士後期課程の入学年度又は入学年度の翌年度）から最長 3 年間

3. 選考対象者

平成 30 年度奨学生の選考対象者は、次の各号のいずれにも該当する者としてします。

1. 本学大学院学則第 3 条第 2 項に規定する博士後期課程への入学（平成 30 年 4 月入学又は平成 29 年 10 月入学）を許可された者
2. 平成 30 年度採用の日本学術振興会特別研究員 DC1 へ申請し、採用されなかった者

4. 奨学生の採用人数

大学院全体で、毎年度 10 名程度

5. 申請手続

平成 30 年度奨学金の給付を希望する者は、平成 30 年度採用の日本学術振興会特別研究員 DC1 へ申請し、「首都大学東京博士後期課程 研究奨励奨学生選考申込書」（第 1 号様式）及び平成 30 年度採用の日本学術振興会特別研究員 DC1 の審査結果が判断できる書類を、入学を希望する、又は在学する研究科事務室へ提出します。

6. 奨学生の義務

奨学生は、奨学金の給付期間の最終年度を除き、毎年度、日本学術振興会特別研究員 DC2 に応募申請しなければなりません。なお、これに基づき特別研究員に採用された場合には、本奨学金の給付は中止されます。

7. 奨学生の取消事由

次の各号に該当した場合には、奨学生の資格を喪失しますので、奨学金の給付は中止されます。

1. 本学学生の身分を失った場合（博士後期課程への入学辞退も含む）
2. 本学を休学した場合
3. 本学大学院学則に基づき懲戒処分を受けた場合
4. 日本学術振興会特別研究員に採用された場合（採用辞退の場合も含む）
5. 国費外国人留学生、東京都都市外交人材育成基金により受け入れる外国人留学生のいずれかに採用された場合
6. その他学長が奨学生として適当でないと認めた場合

8. 奨学金の返還

奨学生が、奨学生の取消事由に該当した場合には、奨学金の一部又は全部の返還を求められることがあります。返還を求められた場合には、指定の期日までに奨学金を返還しなければなりません。

4 首都大学東京大学院生支援奨学金

この奨学金は、本学大学院において研究・学業に取り組んでいる学生に対し、経済的支援をするとともに、公立大学法人として優秀な人材を社会に輩出するために支給する「給付型」奨学金制度です。

制度概要

1. 給付額

博士前期・後期課程 26万円、専門職学位課程 16万5千円

2. 給付期間

決定後、一括して給付

なお、1人の学生が本奨学金の給付を受けることができる回数は、下表のとおりです。

課 程	給付を受けることができる回数
博士前期課程	2回
博士後期課程	3回
専門職学位課程（2年履修課程）	2回
専門職学位課程（3年履修課程）	3回

3. 選考対象者

首都大学東京大学院学則第3条に規定する博士課程及び専門職学位課程に在籍する学生のうち成績が優秀で、優れた研究成果を上げている者

ただし、次の各号に該当する者は対象から除きます。

- (1) 休学中の者
- (2) 日本学術振興会特別研究員に採用されている者又は育志賞を受給している者
- (3) 博士後期課程研究奨励奨学金を受給している者
- (4) 国費外国人留学生、東京都アジア人材育成基金により受け入れられる外国人留学生又は東京都都市外交人材育成基金により受け入れられる外国人留学生のいずれかに採用されている者
- (5) その他学長が奨学生として適当でないと認めた者

4. 申請手続

募集時期や選考方法・基準については、各研究科事務室へお問い合わせください。

5 授業料減免・分納制度

授業料減免制度 経済的理由等により、奨学金等を利用してなお授業料の納付が極めて困難な学生に対して、授業料を減額又は免除し学修機会を失うことのないよう支援する制度です。前期・後期ごとに申請が必要です。

授業料分納制度 経済的理由等により、授業料の一括納付が困難な場合、各期の授業料を3回に分割して納付する制度です。前期・後期ごとに申請が必要です。

対象者

- 生活保護法による生活保護世帯である
- 生業不振・失業等のため世帯の生計が困難である
- 授業料納付期限前 6 月以内（入学初年次生については 1 年以内）に、本人又は学資負担者の住居が災害により全壊又は半壊したことにつき罹災証明書の交付を受けた

次の者は減免の対象としない（分納のみ申請可）

- 留年者（同一学年に留まっている者、休学期間を除いた在学期間が最短修業期間を超えた者）
※学長がやむを得ないと認めた事由のため留年した者、博士後期課程で最短修業期間を超えた期間が 1 年未満の者（OD1）を除く。OD2 については、指導教員の所見書がある場合のみ申請可。
- 成績不振者（年次修了判定不合格者等）
- 休学者
- 停学者
- 学士入学者、転学者、再入学者、所属変更者等過去に現在の学年次と同一の学年次に半期以上在籍していたことがある者（本学以外の大学又は大学院における在籍を含む）
- 合理的理由がなく奨学金等の利用をしない者
- その他減免の合理的理由に乏しい事情の者

申請について

■ 申請受付期間

前期申請受付期間……4 月上旬の 3 日間

後期申請受付期間……9 月下旬から 10 月上旬の 3 日間

■ 申請受付場所

7 号館 2 階会議室（予定）他

■ 申請要項配布期間

前期申請要項配布期間……1 月下旬～受付最終日まで

後期申請要項配布期間……7 月下旬～受付最終日まで

学生課窓口で配布するほか、学生課 HP にも掲載します。

http://www.gs.tmu.ac.jp/gakuseika/O3_exemption/index.html

■ 結果通知

前期は 6 月中旬、後期は 11 月中旬に授業料納入者あてに郵送でお知らせいたします。

申請受付期間に申請できない特別の事情がある場合は、必ず事前に申し出てください。

申請受付期間を過ぎての申請は一切受け付けません。

詳細は各期の要
項で確認してね



※ 私費留学生については、成績優秀者に対する授業料減免制度があります。詳細は各期に配布する申請要項でご確認ください。

審査について

授業料減免の審査は、申請者世帯の総所得額（申請者と生計を一にする世帯全員の総収入額から必要経費、特別控除額を差し引いた額）を算定して行います。

総所得額が、本学が定める基準を満たす場合、授業料の全額または半額を免除します。

※「生計を一にする」とは、(1)住民票上同一世帯のもの、(2)住民票上別世帯でも扶養関係にあるものをいう。

$$\boxed{\text{総所得額}} = \boxed{\text{総収入額}} - \boxed{\text{必要経費}} - \boxed{\text{特別控除額}}$$

世帯全員の収入の合計 総収入額から算出 就学者・障害者控除等

授業料免除は年度ごとに限度額が定められています。授業料免除限度額及び申請者数により、基準を満たしていても免除とならないことがありますので、授業料納入の準備は事前に行っておいてください。

提出書類

授業料減免の審査には、家庭状況や収入状況を証明する書類が必要です。

世帯の構成により提出書類が異なりますので、詳しくは申請要項を確認してください。

<提出書類例>

- 家庭状況を証明する書類……住民票、健康保険被保険者証
- 収入状況を証明する書類
 - ・収入あり……所得（課税）証明書、源泉徴収票、確定申告書、年金振込通知書
 - ・収入なし……所得（非課税）証明書、雇用保険受給資格者証、退職証明書
 - ・生活保護を受給中……生活保護受給証明書
- 奨学金等の利用を証明する書類……奨学金、母子父子福祉資金等の決定通知書
- 特別控除を証明する書類
 - ・就学者がいる場合（義務教育を除く）……在学証明書
 - ・障害者、要介護者がいる場合……障害者手帳、介護保険被保険者証

虚偽の申請その他不正な手段により決定を受けた場合、決定を取り消すことがあります。

平成30年度 東日本大震災、熊本地震及び九州北部豪雨に伴う授業料減免

本人又は主たる家計支持者が災害救助法適用地域において次の激甚災害に被災し、授業料納付に支障をきたす場合、授業料減免を実施します。

- ・東日本大震災（東京都内を除く）
- ・熊本地震
- ・九州北部豪雨
（住居が全壊又は半壊の場合、主たる学資負担者が死亡又は行方不明の場合ほか）
- ・福島第一原子力発電所の事故
（帰還困難区域等に指定され居住地の変更を余儀なくされた場合）

※詳細は各期の申請要項でご確認ください。

6 学生寮

学生寮は、都外出身者・遠距離通学者など通学が不便で、経済的事情により住居費の支弁が困難な学生を対象としています。学年や出身の異なる学生同士が、共同スペースでの交流や済みやすくするための活動を通じて切磋琢磨し、個性や独創性を刺激しあいながら人間形成を自主的に行うことにより、社会性や規律を身につけ、人間的に成長していくことを期待しています。

学生寮の概要

- 所在地：八王子市南大沢1-4（南大沢キャンパス内）
- 収容人員：234名
- 居室：1人部屋 洋室 約10㎡ ベランダ付き
- 室内設備：エアコン
- 洗面所・トイレ・シャワーブース：6室で共同使用
- 炊事室・洗濯室・談話室：男子棟、女子棟 各1室
- 浴室：男子棟、女子棟各1室
- 食事：なし（共同自炊可）
- 使用料：月額4,700円（平成29年11月現在）
- 光熱水費：実費（月平均6,000円程度）程度

在学生募集

入寮者の募集は、おもに新入生を対象として2月の入試時期に行いますが、在学生を対象とした若干名の募集を11月頃に行います。

募集時期になりましたら、学生課掲示板及び学生課HPにて周知しますので、必要書類を揃えて申請してください。

在寮期間は2年間で、翌年度4月からの入居です。

対象者

- 学部1～3年生、大学院博士前期課程1年生、大学院博士後期課程1～2年生
- 親元からの通学に片道2時間以上要すること
- 経済的事情により住居費の支弁が困難であること
※経済的困窮度は、日本学生支援機構第一種奨学金推薦基準に準じて審査します
- 大学が指定するセミナー（年1回以上）及びボランティア活動（年2回以上）へ参加すること
- 大学で毎年4月に行われる学生定期健康診断を必ず受診すること

次の者は対象としない

- ・ 学部を卒業して本学へ入学した学士入学者、社会人入試入学者、社会人（経験者含む）、研究生
- ・ 休学者
- ・ 学生寮に在寮したことがある者